

海外研修について

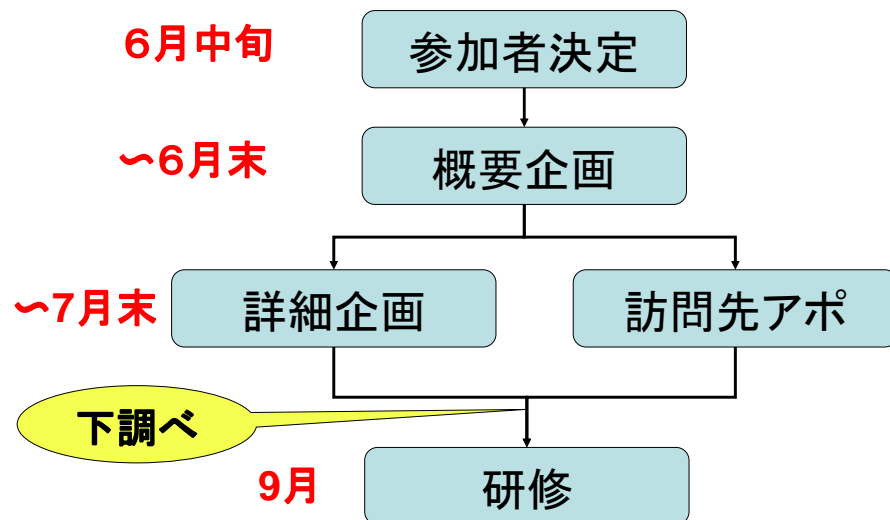
- これまで、PSI、E&Eで行ってきた海外研修を、3コースで行います。
- 単位：1単位。研修後レポート提出。
- 費用(20万程度)のうち、学科で一部(10万円ほどを予定：航空券代相当)をサポートします。
- 日程は、9月19日(土)ごろ～26日(土)ごろ
- 日程、訪問先など詳細は参加者決定後、全員で話し合いをして決定します。

海外研修の目的

海外研修(能動) ≠ 修学旅行(受身)

- ◆異人(偉人)との出会い
- ◆世界の優れた教育・研究環境を垣間見ること
- ◆日本とは異なる生活・文化に触れること(これは海外旅行でも可能)
- ◆(学生・教員との交流)
- ◆**学生自身が問題意識を持ち、自主的に企画をすることにより自らの視野を広げること。**

スケジュール



過去の渡航先

2001年:	ドイツ(ベルリン工科大学、ミュンヘン大学、BMW、Siemens、東芝)
2002年:	米国(MIT、ボストンコンサルティング、ボーイング、マイクロソフト、スタンフォード大学)
2003年:	中国(精華大学、上海交通大学、NEC)
2004年:	フランス、スイス、ドイツ(SONY、スイス工科大学、フラウンホーファー研究所)
2005年:	中国(シャープ、精華大学、石油大学、勝利油田、東大北京オフィス)
2006年:	フィンランド(ヘルシンキ工科大学、フィンランド国会、緑の党、環境研究所、IT研究所、教育庁、小学校、原子力安全機関)
2008年:	米国・シリコンバレー(カリフォルニア大学、スタンフォード大学、IBM、Presidio、Google)

2006年度海外研修の紹介

動機: 北欧諸国の中でフィンランド国(NOKIA社に代表されるIT先進国、環境持続可能性ランキング世界第1位、国際競争力世界第1位、学習到達度調査「PISA」世界第1位)を訪問し、IT・環境・教育・エネルギーに関する具体的な取り組みを視察する。

9月22日: 成田発

23日-24日: 観光(土日のため)

25日午前: Helsinki Institute for Information Technology (IT関連)

25日午後: Helsinki University of Technologies (IT関連、学生同士懇談、学内見学)

26日午前: フィンランド原子力安全機関(エネルギー関連)

26日午後: フィンランド国会(環境関連、環境委員会委員長・副委員長と懇談)

27日午前: Finland Environmental Institute(環境関連)

27日午後: フィンランド国会(環境関連、緑の党vice presidentと懇談)

28日午前: Normal Lyceum of Helsinki(教育関連、フィンランド大学付属の初等教育学校)

28日午後: フィンランド教育庁(教育関連、政策的視点)

29日: ヘルシンキ発

30日: 成田着

25日午前: Helsinki Institute for Information Technology (IT関連)



25日午後: Helsinki University of Technologies(見学、学生懇談)



26日午前: フィンランド原子力安全機関(エネルギー関連)



26日午後:フィンランド国会
(環境関連、環境委員会委員長・副委員長と懇談)



その日の午後は時間に余裕があったので、郊外のムーミン博物館へ



27日午前:Finland Environmental Institute(環境関連)



27日午後:フィンランド国会(環境関連、緑の党vice presidentと懇談)



28日午前:フィンランド大学付属の初等教育学校



28日午後:フィンランド教育庁(教育関連、政策的視点)



学生・教員との交流(everyday)



2008年度海外研修

米国 ベイエリア & シリコンバレー
2008年9月20(土)~26日(金)

- 土、日 サンフランシスコ観光
- 月 カリフォルニア大学バークレイ校
- 午前中キャンパスツアー、午後現地の学生グループとの議論
- 火 スタンフォード大学
- デザイン研究室訪問
- 水 午前: Presidio(ベンチャーキャピタル)
午後: IBM アルマデン研究所
- 木 Google、Computer Museum、Intel Museum



カリフォルニア大学バークレイ校



スタンフォード大学 Design Lab



ホームパーティー



Presedio



IBM



Google



余った時間は...



Intel Museum

NASA
visitor center

